行政視察報告

総務文教常任委員会

8月6日、石川県小松市
「自主防災組織ランクアップの取組」

小松市では、平成23年度から自主防災組織の活動を防災対応力、訓練充実度等の項目に分けて評価を行い、自主防災組織のランクを分類するランクアップ制度を導入し、防災活動のモチベーション向上を図ってきたとの説明がありました。

「小松市民防災センター」

防災学習を目的として平成12年に小松市消防本部に併設された同センターを訪問し、臨場感のある3D映像と振動により地震の怖さを学べる防災シアター、煙が充満した迷路状のスペースを避難する煙体験コーナー等を実際に体験しました。

8月7日、福井県福井市
「小・中学校における学力・体力向上の取組」

福井市では、令和6年度の全国学力・学習状況調査でほとんどの教科が全国1位の石川県と同じかそれを上回る結果となっています。

毎年、同調査の結果を受けて、教育委員会では調査研究委員会を立ち上げ、その内容を分析して授業に生かす取り組み等を行っているとのことでした。

その他、全国体力テストの県平均と各学校との比較分析を行い体力向上に取り組んでいることなどについて説明がありました。



市民福祉常任委員会

8月6日、愛知県岡崎市
「重層的支援体制整備事業」

岡崎市では、重層的支援体制整備事業の中核を担う事業であり自治体全体で包括的な相談支援体制を構築する多機関協働事業を市直営で実施し、支援会議等により複合的な課題を支援者間で共有し事業を進めているとともに、郵便局への「ふくサポストーお困りごと相談連絡帳ー」の設置や高齢者の利用が主であった地域福祉センターを世代や属性を超えた交流の場「ごちゃまぜ地域拠点」にすることを目指すなど、誰もが声を上げやすい環境を整えることで、多様化・複雑化する課題の支援につなげているとのことでした。



8月7日、神奈川県大和市
「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」

大和市では、組織体制の変更を行いながら事業の推進を図っており、現在は、健康づくり推進課の管理栄養士のみが配置されている地域栄養ケア推進係が中心となり、ハイリスクアプローチとして低栄養予防、口腔機能低下防止、糖尿病性腎症重症化予防を、ポピュレーションアプローチとしてミニサロンやショッピングモールでのフレイルチェック相談会等に取り組んでいるとのことでした。

「大和市文化創造拠点シリウス」

この施設の4階には、「健康都市 やまと」を支える施設として、健康に関する図書を集めており、市民の健康づくりや最新の医療情報が取得できる健康コーナーや健康に関する講座等を開催する健康テラスが設置されていました。

Pick up 永年勤続議員表彰

トピックス



左から
大久保照夫議員、
須永宣延議員

全国市議会議長会および埼玉県市議会議長会から次の議員が永年の功績を称えられ、表彰されました。

大久保照夫 議員
全国市議会議長会および
埼玉県市議会議長会
議員25年特別表彰

須永　宣延 議員
埼玉県市議会議長会
議長・副議長3年表彰